

令和 6 年度 健康経営

新発田市内企業・事業所への普及・推進

経過報告

令和 6 年 11 月 7 日（県登録状況更新）

（10 月末 協会けんぽ更新日）

新発田商工会議所 アクティブ仕事館

令和3～6年度の取組み等

◆ 新発田市からの目標設定

- ・ 3年間で健康経営取組企業数100社を目指す

参考 新発田市内企業 健康経営取組状況			
健康経営関連制度	優良法人	協会けんぽ 健康宣言	県推進企業
令和6年認定・登録社数	15	109	193

◎ 当館取組等事項

令和3年度

- 東京商工会議所「健康経営アドバイザー」を当館職員取得（令和5年7月再認定）
- 健康経営取組企業の見える化
 - ・ 県の「にいがた健康経営推進企業」制度を積極的に普及・推進
 - ・ 健康経営の裾野を広げることに最適と判断（企業にとって取組みやすさが第一）
- 建設業に注力
 - ・ 県・市からの建設工事入札参加資格加点がメリット

令和4・5年度

- 新発田市勤労者福祉サービスセンター（これ以降 勤労者福祉SC）会員事業所に注力
 - ・ 勤労者福祉SC登録企業＝健診助成額UPがメリット
- 勤労者福祉SCに当館インターンシップ事業の参加企業を紹介し、会員獲得をサポート
- 3・4年度の当館取組方針を継続し、普及・推進に努める
- 3～5年度の訪問済み 未登録企業・事業所の掘り起こしにあたる
- 5年12月以降、上記取組みを継続、旅館業・運送業にも資料を配布し普及・推進

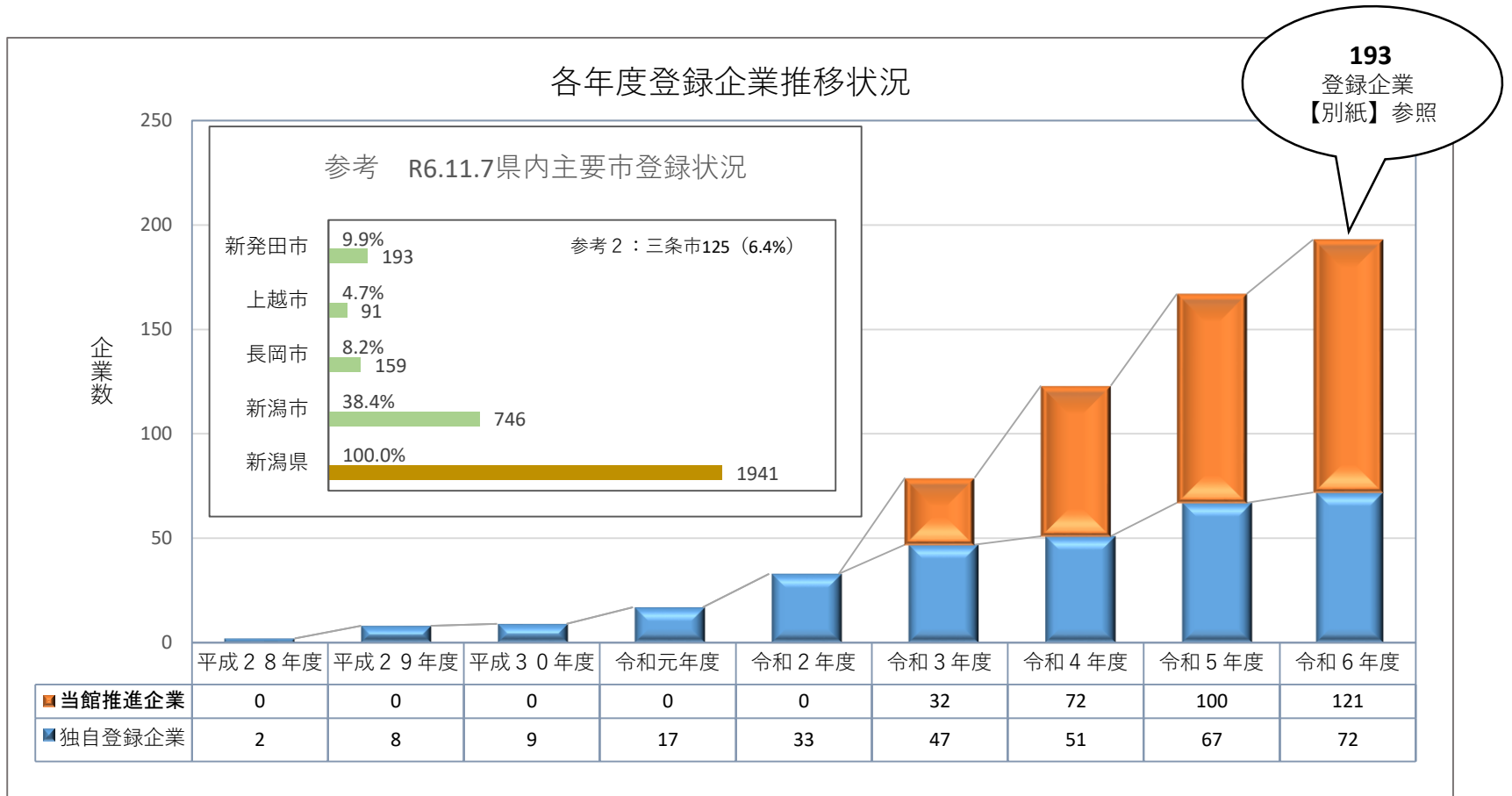
令和6年度

- 令和6年11月7日付121社登録、100社以上を維持・継続・上積みを図るべく普及・推進に努める（登録企業は10月の取組状況報告が必要である。県からの情報で未提出の企業が多く見受けられ、県全体の登録企業数が減少する可能性もあることから新発田市も例外ではない）

新発田市 「にいがた健康経営推進企業」 登録状況について

◆ 令和6年度 県HP 令和6年11月掲載分の状況

- ・登録企業数は右肩上がり増加傾向を示す
- ・市において、アクティブ仕事館推進企業が全体の6割を占める

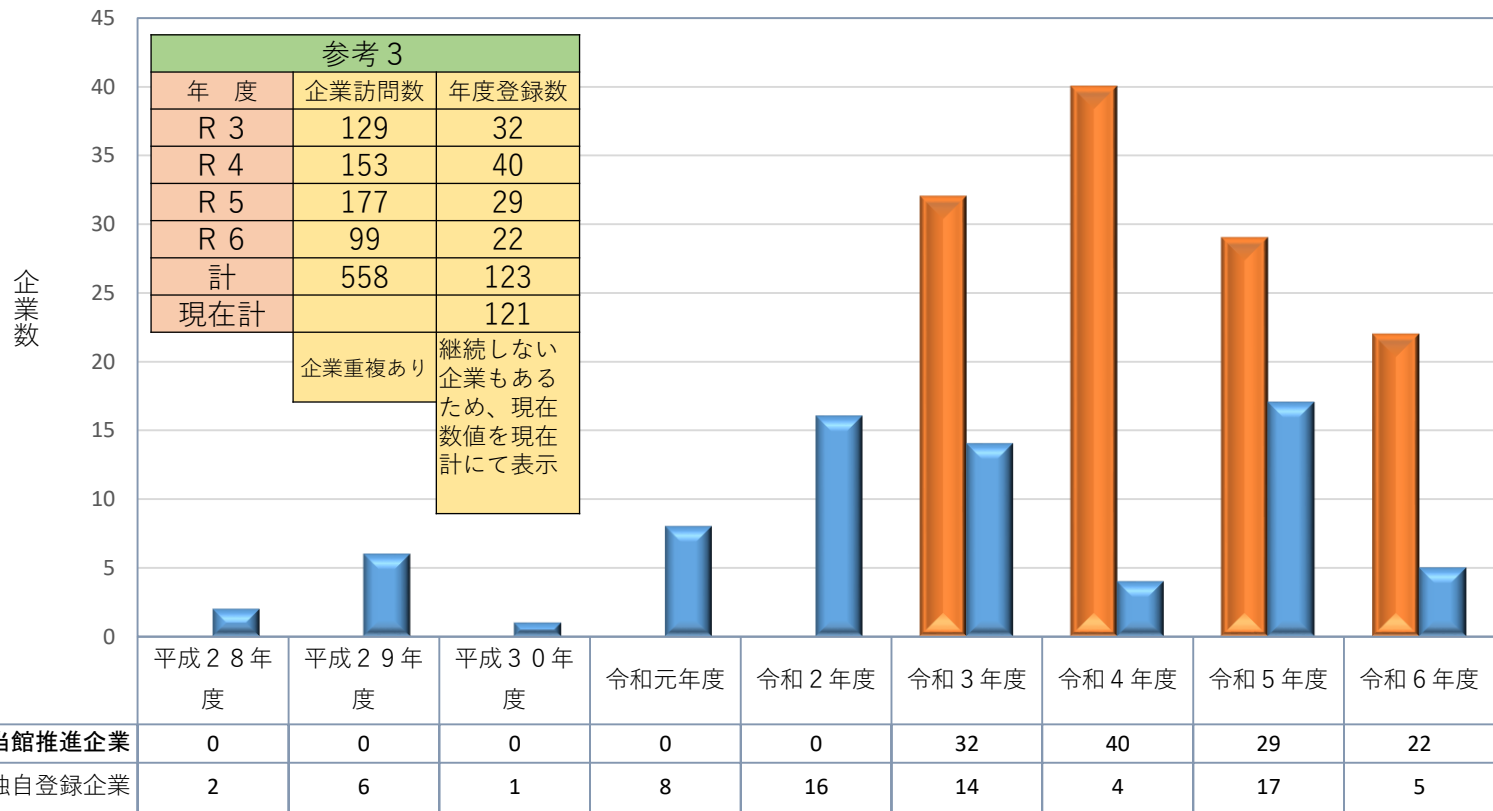


新発田市 年度別新規登録状況について

◆市の計画により令和3年度からアクティブ仕事館が普及・推進

- ・ 取組み案内や登録サポートのため企業訪問を実施
- ・ 令和4年度は勤労者福祉S C新規事業と連携
- ・ 令和3年～令和6年10月下旬まで558社訪問（重複訪問あり）

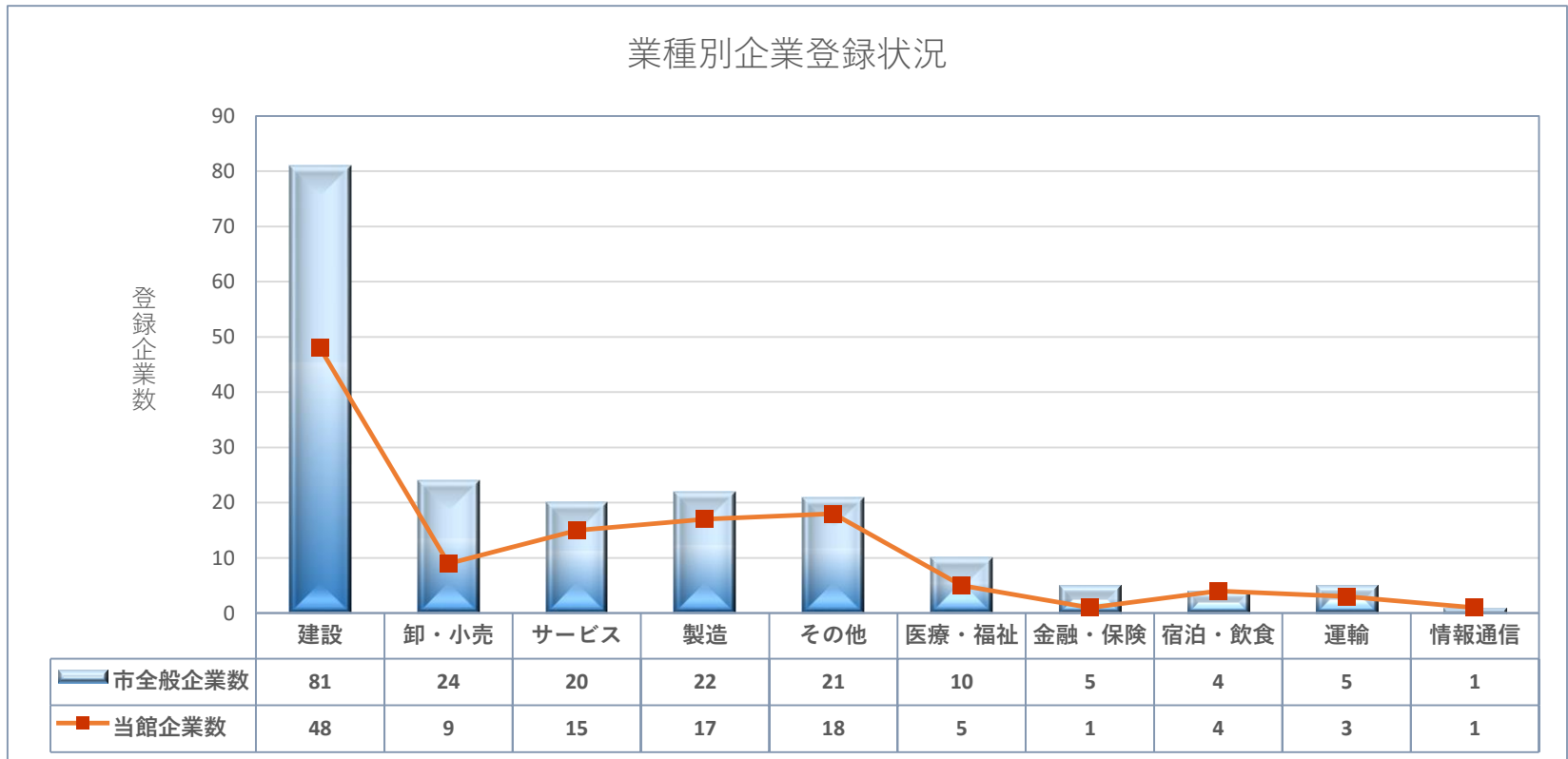
各年度登録企業状況



新発田市 業種別企業登録状況について

◆企業のメリットを前面に普及・推進企業を選定

- ・ 令和3年度：建設業者に注力（建設工事入札参加資格加点のメリット）
 全般訪問回数（重複あり）129のうち 建設業77
- ・ 令和4年度：勤労者福祉SC会員事業所に注力（健診費助成額UPのメリット）
- ・ 令和5年度：3～5年度訪問先企業の掘り起こし並びに宿泊・運輸等を地道に開拓
- ・ 令和6年度：過去の訪問先企業・事業所の掘り起こしに傾注



令和6年度の取組み

◆ 新発田市からの目標設定

- ・ 3年間で健康経営取組企業数100社を目指す(R6.3.6達成)
- ・ 100社以上の登録数を維持・継続し更なる上積みを図るべく普及・推進に努める

推進企業開拓

◇ 健康経営の裾野を広げる活動を継続

➤ メリットや情報の活用

- ・ 勤労者福祉SC会員登録のメリット
 - ・ 県制度を活用（登録のメリット8項目）
 - ・ 県・市健康発信情報の紹介
- 参考例 県【ちーとばっか動効果（うごこうか）】

企業理解へ更なる発展につなげる

◇ 企業はトップダウンで健康経営を推進

➤ 働く人のヘルスリテラシーを向上

- ・ 健康に関する正しい知識を獲得
- ・ 知識を生かして実践

➤ 働く人の元気を基盤として企業経営の活性化を図ることが可能

- ・ 活力が向上
- ・ 生産性の向上
- ・ 業績の向上
- ・ 企業イメージの向上

4つの向上につながる

望成目標
企業トップの理解



※ 参考

いいた健康経営推進企業のメリット

- 1 登録企業に登録証・記念品を交付します
 - 2 優秀な取組を行う企業は県知事表彰を行います
 - 3 ロゴマークを企業ホームページや名刺等に使用できます。
 - 4 一定の要件のもと、健康づくり補助金を交付します
 - 5 県のホームページや公式Twitter等で企業PRできます
 - 6 建設工事入札参加資格の加点対象となります
 - 7 ハローワークの求人票に記載可能です
 - 8 県が主催する就活イベントへの参加選考時の優遇があります
- ※県が主催する就職活動に関するイベントへの参加にあたり、企業の参加申し込み多数の場合、選考要件の1つとして加味されます。

◇効果的な普及・推進運営

- 具体的な情報や
助言の発信が必要

県：健康立県推進班
新発田健康福祉環境部

市：健康推進課
商工振興課

サポート